

2 調査結果

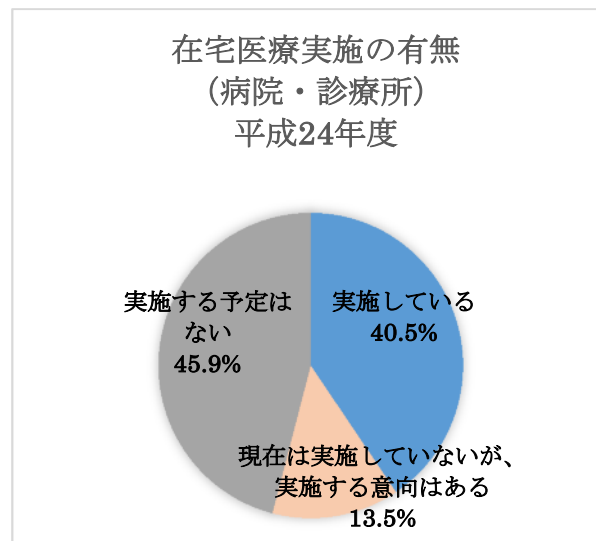
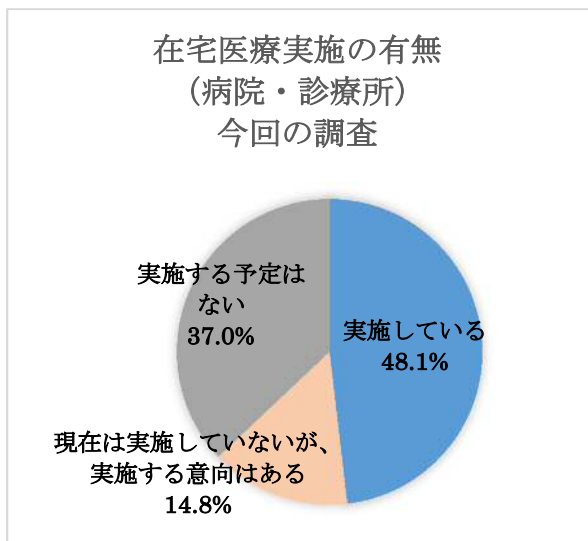
I 在宅医療に関すること

(1) 在宅医療の実施状況について

①在宅医療の実施の有無（病院・診療所、歯科診療所、薬局）

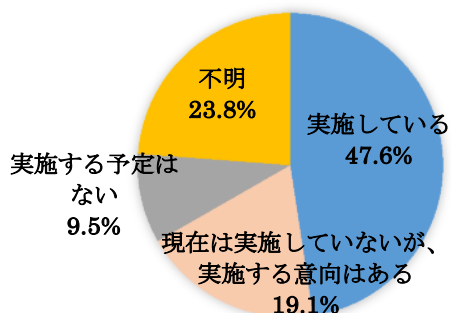
病院・診療所においては、13 医療機関が実際に在宅医療を実施。「現在は実施していないが、実施する意向はある」を含むと 17 医療機関 62.9%であった。歯科診療所では、在宅医療を実施している施設が 10 施設と前回の調査より 1 歯科診療所増えた。また、薬局は、約 7 割にあたる 18 事業所が、在宅医療に前向きであるが、実際に「実施している」薬局は 5 事業所 19.2%と、他の施設に比べ少ない。

○病院・診療所（対象：27 医療機関）	今回の調査	平成 24 年度
実施している	13（48.1%）	15（40.5%）
現在は実施していないが、実施する意向はある	4（14.8%）	5（13.5%）
実施する予定はない	10（37.0%）	17（45.9%）

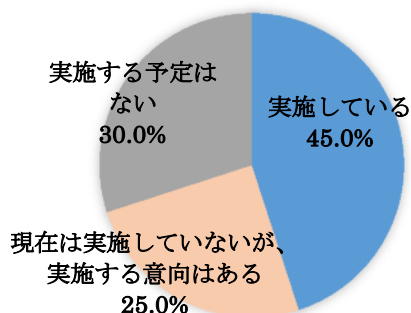


○歯科診療所（対象：16 歯科診療所）	今回の調査	平成 25 年度
実施している	10（47.6%）	9（45.0%）
現在は実施していないが、実施する意向はある	4（19.1%）	5（25.0%）
実施する予定はない	2（9.5%）	6（30.0%）
不明	5（23.8%）	0

在宅医療実施の有無
(歯科診療所)
今回の調査

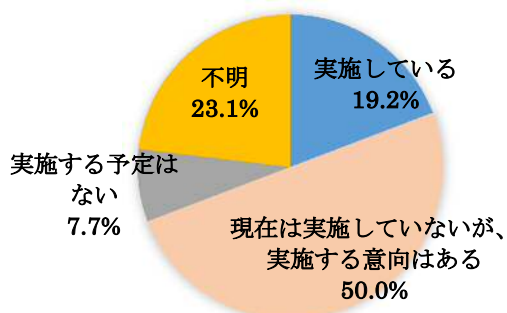


在宅医療実施の有無
(歯科診療所)
平成25年度

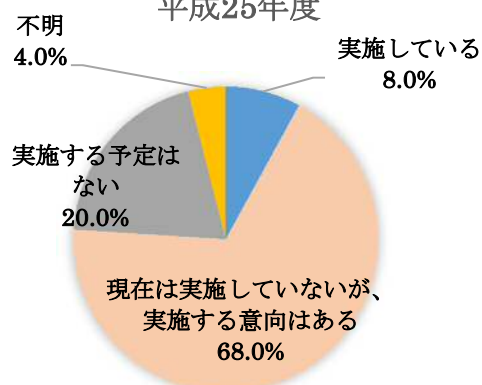


○薬局 (対象：20 事業所)	今回の調査	平成 25 年度
実施している	5 (19.2%)	2 (8.0%)
現在は実施していないが、実施する意向はある	13 (50.0%)	17 (68.0%)
実施する予定はない	2 (7.7%)	5 (20.0%)
回答無し	6 (23.1%)	1 (4%)

在宅医療実施の有無
(薬局)
今回の調査



在宅医療実施の有無
(薬局)
平成25年度



②在宅医療を実施していない理由 (病院・診療所、歯科診療所、薬局)

病院・診療所及び歯科診療所において、実施していない理由は「スタッフ不足」が最も多かったが、一方で、病院・診療所においては、「患者のニーズが少ないため」「必要性を感じないため」がそれぞれ3割を超えている。

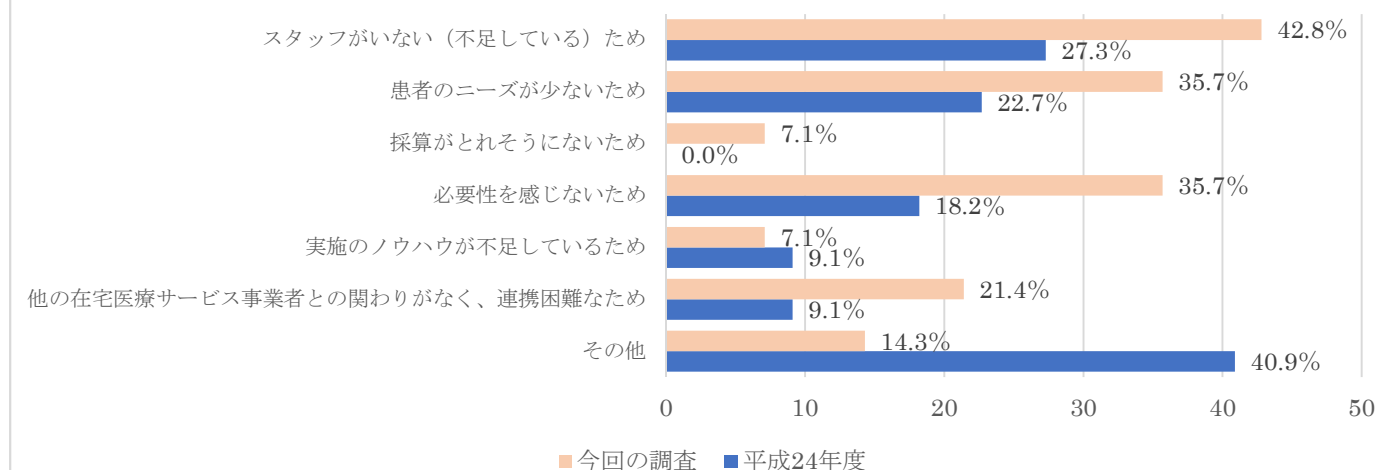
薬局では、「患者のニーズが少ないため」が最も多く、前回調査時と比べて「他の在宅医療サービス事業者との関わりがなく、連携困難」と答えた薬局は11事業所減少した。

(複数回答)

○病院・診療所（対象：14 医療機関）		今回の調査	平成 24 年度
	スタッフがいない（不足している）ため	6（42.8%）	6（27.3%）
	患者のニーズが少ないため	5（35.7%）	5（22.7%）
	採算がとれそうにないため	1（7.1%）	0（0.0%）
	必要性を感じないため	5（35.7%）	4（18.2%）
	実施のノウハウが不足しているため	1（7.1%）	2（9.1%）
	他の在宅医療サービス事業者との関わりがなく、連携困難なため	3（21.4%）	2（9.1%）
	その他	2（14.3%）	9（40.9%）

在宅医療を実施していない理由 （病院・診療所）

(複数回答)

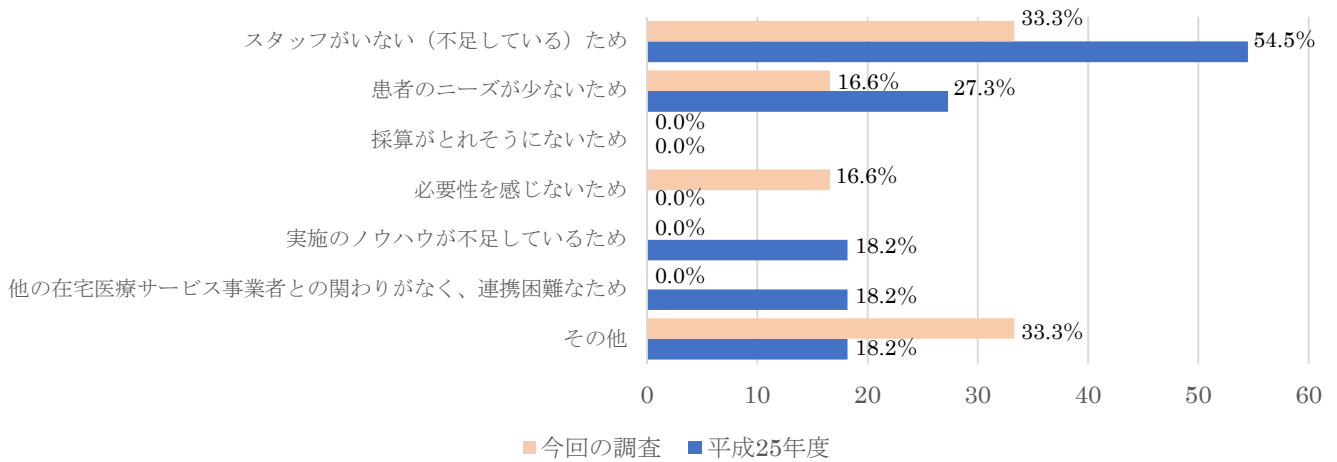


(複数回答)

○歯科診療所（対象：6 歯科診療所）		今回の調査	平成 25 年度
	スタッフがいない（不足している）ため	2（33.3%）	6（54.5%）
	患者のニーズが少ないため	1（16.6%）	3（27.3%）
	採算がとれそうにないため	0（0.00%）	0（0.00%）
	必要性を感じないため	1（16.6%）	0（0.00%）
	実施のノウハウが不足しているため	0（0.00%）	2（18.2%）
	他の在宅医療サービス事業者との関わりがなく、連携困難なため	0（0.00%）	2（18.2%）
	その他	2（33.3%）	2（18.2%）

在宅医療を実施していない理由 (歯科診療所)

(複数回答)

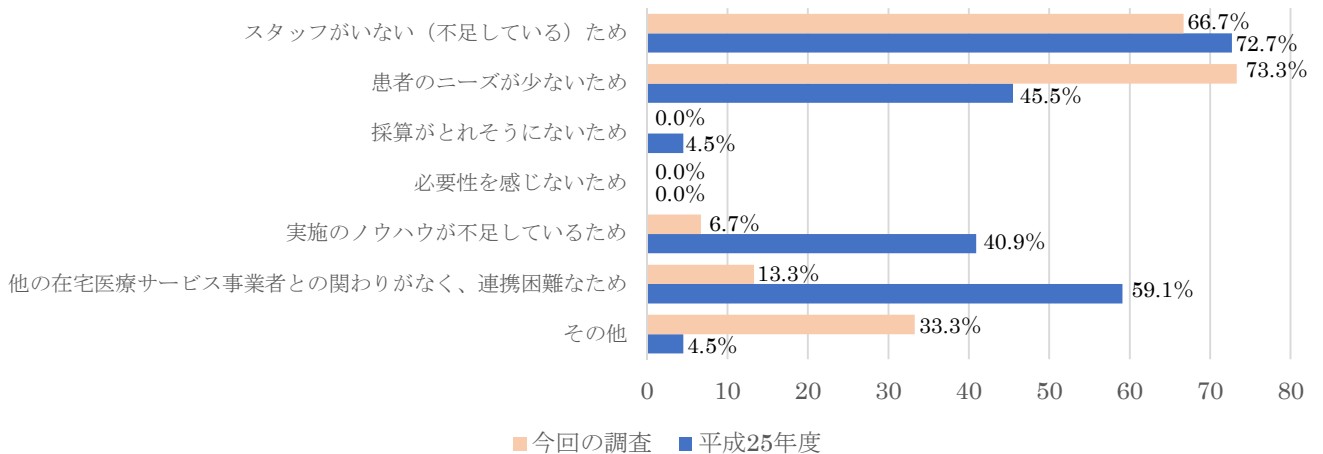


(複数回答)

○薬局 (対象：15 事業所)	今回の調査	平成 25 年度
スタッフがいない (不足している) ため	10 (66.7%)	16 (72.7%)
患者のニーズが少ないため	11 (73.3%)	10 (45.5%)
採算がとれそうにないため	0 (0.00%)	1 (4.5%)
必要性を感じないため	0 (0.00%)	0 (0.00%)
実施のノウハウが不足しているため	1 (6.7%)	9 (40.9%)
他の在宅医療サービス事業者との関わりがなく、連携困難なため	2 (13.3%)	13 (59.1%)
その他	5 (33.3%)	1 (4.5%)

在宅医療を実施していない理由 (薬局)

(複数回答)



③在宅医療が必要と思われる患者への対応（病院・診療所、歯科診療所、薬局）

病院・診療所では「在宅療養支援診療所などほかの医療機関を紹介する」が最も多く 5 医療機関 35.7%で、前回最も多かった「特に対応していない」は 3 医療機関 21.4%に減少した。

歯科診療所は、「その他」が最も多く 4 歯科診療所 66.7%で、具体的には「歯科医師会に連絡する」「特別に訪問している」等となっている。

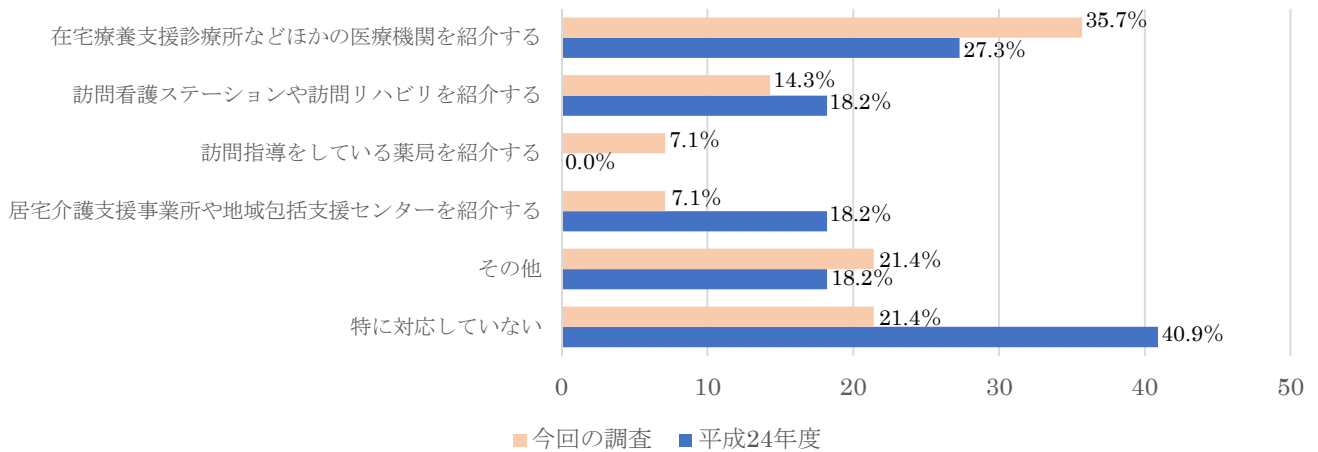
薬局においては、「訪問看護ステーションや訪問リハビリを紹介する」が最も多く、5 事業所で 33.3%となっている。

(複数回答)

○病院・診療所（対象：14 医療機関）		今回の調査	平成 24 年度
	在宅療養支援診療所などほかの医療機関を紹介する	5 (35.7%)	6 (27.3%)
	訪問看護ステーションや訪問リハビリを紹介する	2 (14.3%)	4 (18.2%)
	訪問指導をしている薬局を紹介する	1 (7.1%)	0 (0.00%)
	居宅介護支援事業所や地域包括支援センターを紹介する	1 (7.1%)	4 (18.2%)
	その他	3 (21.4%)	4 (18.2%)
	特に対応していない	3 (21.4%)	9 (40.9%)

在宅医療が必要と思われる患者への対応
(病院・診療所)

(複数回答)



(複数回答)

○歯科診療所（対象：6 歯科診療所）		今回の調査
	在宅療養支援診療所などほかの医療機関を紹介する	1 (16.6%)
	訪問看護ステーションや訪問リハビリを紹介する	0 (0.00%)
	訪問指導をしている薬局を紹介する	0 (0.00%)
	居宅介護支援事業所や地域包括支援センターを紹介する	0 (0.00%)
	その他	4 (66.7%)
	特に対応していない	1 (16.6%)